

STANDARD  
TOKYO

## 2024年12月期 第2四半期（中間期）決算短信〔IFRS〕（連結）

2024年8月6日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 セプテーニ・ホールディングス

コード番号 4293 URL https://www.septeni-holdings.co.jp

代表者 （役職名）代表取締役 グループ社長執行役員 （氏名）神埜 雄一

問合せ先責任者 （役職名）グループ上席執行役員 （氏名）呉 鼎 TEL 03-6857-7258

半期報告書提出予定日 2024年8月8日 配当支払開始予定日 ー

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト・報道関係者向け）

（百万円未満四捨五入）

## 1. 2024年12月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年1月1日～2024年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	収益		営業利益		Non-GAAP営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期中間期	13,989	—	1,742	—	1,767	—	2,483	—	3,991	—	4,005	—
2023年12月期中間期	13,661	—	2,373	—	2,515	—	3,386	—	2,134	—	2,156	—

- （注）1. Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用等の買収行為に関連する損益、及び株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を排除した恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。
2. 2023年12月期は決算期変更に伴い、2022年10月1日から2023年12月31日までの15ヶ月となっております。これにより、2023年12月期中間期は2022年10月1日から2023年3月31日まで、2024年12月期中間期は2024年1月1日から2024年6月30日までとなっております。このため、対前年中間期増減率については記載しておりません。
3. コミックスマート株式会社及びその子会社等の業績を非継続事業に組替表示しているため、収益、営業利益、Non-GAAP営業利益及び税引前利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

	基本的1株当たり 中間利益	希薄化後1株当たり 中間利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期中間期	19.32	19.29
2023年12月期中間期	10.28	10.26

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年12月期中間期	96,798	68,623	68,557	70.8
2023年12月期	93,606	65,705	65,594	70.1

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	第4四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	—	—	—	5.20	5.20
2024年12月期	—	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	—	31.35	31.35

- （注）1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有
2. 配当予想の修正については、本日（2024年8月6日）公表の「株主還元方針の変更及び期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

## 3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	収益		Non-GAAP営業利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,000	—	4,700	—	6,500	—	31.35

- （注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無
2. 2023年12月期は決算期変更により15ヶ月決算となっておりますので、2024年12月期の連結業績予想の対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：有  
除外 9社 (社名) コミックスマート株式会社及びその子会社等

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更  
① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期中間期	211,389,654株	2023年12月期	211,079,654株
② 期末自己株式数	2024年12月期中間期	3,964,545株	2023年12月期	3,964,545株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2024年12月期中間期	207,270,109株	2023年12月期中間期	209,667,696株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(1) 連結業績予想に関して

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定等については、「1. 当中間決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

(2) 決算補足説明資料の入手方法

当社は、以下のとおり決算説明会を開催する予定であります。この説明会で配布する資料は、当第2四半期 (中間期) 決算短信の適時開示後、当社ウェブサイトに掲載しております。また、決算説明会の動画等については、後日当社ウェブサイトに掲載する予定であります。

・2024年8月6日 (火) ・・・・機関投資家・アナリスト・報道関係者向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書 .....	4
(2) 要約中間連結純損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約中間連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
①継続企業の前提に関する注記 .....	9
②セグメント情報 .....	9
③後発事象 .....	10

## 1. 当中間決算に関する定性的情報

当社は決算期変更に伴い、前連結会計年度が2022年10月1日から2023年12月31日までの15ヶ月間となっているため、財務報告ベースでの連結業績の対前期増減率は記載しておりません。

コミックスmart株式会社及びその子会社等の業績を非継続事業に組替表示しているため、収益、営業利益、Non-GAAP営業利益は、非継続事業を除いた継続事業の金額を表示しております。

### （1）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（以下、当中間期）において、主力のデジタルマーケティング事業ではデジタル広告の販売と運用をはじめ、オンライン・オフライン統合によるマーケティング支援などを行うマーケティング・コミュニケーション領域が事業をけん引いたしました。メディアプラットフォーム事業では、ポストコロナの環境への適応を目指し、新たな収益機会の創出に向けた取組みを進めました。

また、コミックスmart株式会社の一部株式譲渡関連益により、親会社の所有者に帰属する中間利益が大きく増加しております。

これらの結果、収益は13,989百万円、営業利益は1,742百万円、Non-GAAP営業利益は1,767百万円、親会社の所有者に帰属する中間利益は4,005百万円となりました。

当社グループは、経営者が意思決定する際に使用する社内指標（以下、Non-GAAP指標）及びIFRSに基づく指標の双方によって、連結経営成績を開示しております。Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、買収行為に関連する損益及び一時的要因を排除した、恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。経営者は、Non-GAAP指標を開示することで、ステークホルダーにとって同業他社比較や過年度比較が容易になり、当社グループの恒常的な経営成績や将来の見通しを理解する上で有益な情報を提供できると判断しております。なお、買収行為に関連する損益とは、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用等であり、一時的要因とは、将来見通し作成の観点から一定のルールに基づき除外すべきと当社グループが判断する株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一過性の利益や損失のことであります。

営業利益からNon-GAAP営業利益への調整は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	前年同期 (前中間連結会計期間)	当中間期 (当中間連結会計期間)	増減額	増減率
営業利益	2,373	1,742	△631	—
調整額（買収により生じた無形資産の償却費）	20	20	—	
調整額（株式報酬費用）	66	—	△66	
調整額（その他）	56	5	△51	
Non-GAAP営業利益	2,515	1,767	△748	—

報告セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ①デジタルマーケティング事業

デジタルマーケティングを中心として、企業のDXにおける総合的な支援を行う事業セグメントによって構成されております。

当中間期においては、マーケティング・コミュニケーション領域が事業をけん引いたしました。

これらの結果、収益は13,146百万円、Non-GAAP営業利益は3,222百万円となりました。

#### ②メディアプラットフォーム事業

就職・採用プラットフォーム事業「ViViViT」、社会貢献プラットフォーム事業「gooddo」、育児プラットフォーム事業「TowaStela」等の事業セグメントから構成されております。

当中間期においては、ポストコロナの環境への適応を目指し、新たな収益機会の創出に向けた取組みを進めました。

これらの結果、収益は933百万円、Non-GAAP営業損失は20百万円となりました。

（参考）

当社グループの前期の会計期間を1月から12月までの12か月間と仮定した場合の暦年ベースにおける損益の状況と対前期増減率は次のとおりであります。

収益は13,989百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は1,742百万円（前年同期比0.3%増）、Non-GAAP営業利益は1,767百万円（前年同期比2.8%減）、親会社の所有者に帰属する中間利益は4,005百万円（前年同期比176.5%増）となりました。

（2）連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2024年2月8日に公表いたしました、2024年12月期連結業績予想からの変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当中間連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産</b>		
流動資産		
現金及び現金同等物	20,873,416	26,786,264
営業債権	19,830,799	18,095,409
棚卸資産	72,849	62,267
その他の金融資産	101,550	369,987
その他の流動資産	1,997,253	749,924
小計	42,875,867	46,063,852
売却目的で保有する資産	807,491	—
流動資産合計	43,683,358	46,063,852
非流動資産		
有形固定資産	257,486	267,585
使用権資産	1,899,500	1,692,525
のれん	4,693,055	4,693,055
無形資産	432,366	607,841
持分法で会計処理されている投資	34,249,351	35,135,215
その他の金融資産	7,106,364	7,193,703
その他の非流動資産	13,260	3,600
繰延税金資産	1,271,250	1,140,845
非流動資産合計	49,922,632	50,734,368
資産合計	93,605,990	96,798,220
<b>負債及び資本</b>		
負債		
流動負債		
営業債務	19,031,397	18,742,375
その他の金融負債	4,414,965	4,707,061
未払法人所得税	421,929	1,221,184
その他の流動負債	2,227,759	2,038,861
小計	26,096,050	26,709,481
売却目的で保有する資産に直接関連する負債	236,525	—
流動負債合計	26,332,575	26,709,481
非流動負債		
その他の金融負債	1,369,940	1,157,798
引当金	152,549	162,120
繰延税金負債	46,137	145,585
非流動負債合計	1,568,627	1,465,504
負債合計	27,901,201	28,174,984
資本		
親会社の所有者に帰属する持分		
資本金	18,428,004	18,430,174
資本剰余金	25,426,993	25,424,005
自己株式	△1,396,624	△1,396,624
利益剰余金	23,185,222	26,113,500
その他の資本の構成要素	△49,731	△14,131
親会社の所有者に帰属する持分合計	65,593,864	68,556,924
非支配持分	110,925	66,312
資本合計	65,704,788	68,623,236
負債及び資本合計	93,605,990	96,798,220

(2) 要約中間連結純損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書  
(要約中間連結純損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
継続事業		
収益	13,661,261	13,988,694
売上原価	2,601,821	2,701,101
売上総利益	11,059,440	11,287,593
販売費及び一般管理費	8,629,042	9,576,694
その他の収益	8,342	37,400
その他の費用	65,423	6,626
営業利益	2,373,317	1,741,673
金融収益	1,614	18,320
金融費用	107,268	48,600
持分法による投資利益	1,118,236	771,534
税引前中間利益	3,385,899	2,482,928
法人所得税費用	952,213	702,126
継続事業からの中間利益	2,433,685	1,780,802
非継続事業		
非継続事業からの中間利益(△は損失)	△299,611	2,210,177
中間利益	2,134,075	3,990,979
中間利益の帰属		
親会社の所有者	2,155,643	4,005,277
非支配持分	△21,568	△14,298
合計	2,134,075	3,990,979
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(△は損失)(円)		
継続事業	11.56	8.60
非継続事業	△1.28	10.73
合計	10.28	19.32
希薄化後1株当たり中間利益(△は損失)(円)		
継続事業	11.53	8.58
非継続事業	△1.27	10.71
合計	10.26	19.29

(要約中間連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
中間利益	2,134,075	3,990,979
その他の包括利益		
純損益に組替調整されない項目		
その他の包括利益を通じて測定する		
金融資産の公正価値の純変動	△24,492	△34,861
純損益に組替調整される可能性がある項目		
在外営業活動体の換算差額	△47,853	70,460
キャッシュ・フロー・ヘッジ	2,990	—
その他の包括利益合計(税引後)	△69,354	35,599
中間包括利益合計	2,064,720	4,026,578
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	2,086,289	4,040,876
非支配持分	△21,568	△14,298
中間包括利益	2,064,720	4,026,578



（3）要約中間連結持分変動計算書

（単位：千円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2022年10月1日時点の残高	18,428,004	25,309,728	△575,707	19,671,818	△128,588	62,705,254	48,815	62,754,069
中間利益	—	—	—	2,155,643	—	2,155,643	△21,568	2,134,075
その他の包括利益	—	—	—	—	△69,354	△69,354	—	△69,354
中間包括利益合計	—	—	—	2,155,643	△69,354	2,086,289	△21,568	2,064,720
剰余金の配当	—	—	—	△962,966	—	△962,966	—	△962,966
自己株式の取得	—	△2,506	△744,512	—	—	△747,018	—	△747,018
自己株式の処分	—	△455,025	455,025	—	—	—	—	—
子会社の支配喪失を伴わない変動	—	646,457	—	—	—	646,457	51,060	697,516
その他	—	61,503	—	—	—	61,503	△1,684	59,818
所有者との取引額等合計	—	250,428	△289,487	△962,966	—	△1,002,025	49,375	△952,649
2023年3月31日時点の残高	18,428,004	25,560,156	△865,193	20,864,495	△197,943	63,789,518	76,622	63,866,141

（単位：千円）

	親会社の所有者に帰属する持分					合計	非支配 持分	資本合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の 資本の 構成要素			
2024年1月1日時点の残高	18,428,004	25,426,993	△1,396,624	23,185,222	△49,731	65,593,864	110,925	65,704,788
中間利益	—	—	—	4,005,277	—	4,005,277	△14,298	3,990,979
その他の包括利益	—	—	—	—	35,599	35,599	—	35,599
中間包括利益合計	—	—	—	4,005,277	35,599	4,040,876	△14,298	4,026,578
新株の発行	2,170	—	—	—	—	2,170	—	2,170
剰余金の配当	—	—	—	△1,076,999	—	△1,076,999	—	△1,076,999
子会社の支配喪失を伴わない変動	—	△2,988	—	—	—	△2,988	9,730	6,743
子会社の支配喪失に伴う変動	—	—	—	—	—	—	△35,620	△35,620
その他	—	—	—	—	—	—	△4,426	△4,426
所有者との取引額等合計	2,170	△2,988	—	△1,076,999	—	△1,077,816	△30,315	△1,108,131
2024年6月30日時点の残高	18,430,174	25,424,005	△1,396,624	26,113,500	△14,131	68,556,924	66,312	68,623,236

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
継続事業からの税引前中間利益	3,385,899	2,482,928
非継続事業からの税引前中間利益 (△は損失)	△310,770	3,209,136
調整項目：		
減価償却費及び償却費	384,720	344,408
受取利息及び受取配当金	△1,618	△1,954
支払利息	12,210	9,563
持分法による投資損益 (△は益)	△1,118,236	△771,534
投資有価証券評価損益 (△は益)	66,007	△16,370
支配喪失に関連する損益 (△は益)	—	△3,333,342
その他	76,915	189,645
運転資本の増減：		
営業債権の増減額 (△は増加)	△1,535,922	1,836,687
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△6,986	10,581
営業債務の増減額 (△は減少)	1,912,635	△290,543
その他	△433,847	△193,469
小計	2,431,006	3,475,735
利息の受取額	1,618	1,081
配当金の受取額	—	1,179,672
利息の支払額	△21,629	△15,866
法人所得税の還付額	64,843	1,466,241
法人所得税の支払額	△1,063,071	△672,777
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,412,767	5,434,087
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△327,744	△470,508
有形固定資産の取得による支出	△53,275	△20,705
無形資産の取得による支出	△4,065	△135,575
支配喪失を伴う子会社株式の売却による収入 (処分された子会社の現金控除後)	—	1,820,365
持分法で会計処理されている投資の取得による支出	△932,830	—
その他	273,679	141,596
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,044,235	1,335,173
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	3,000,000	—
長期借入金の返済による支出	△2,000,350	—
リース負債の返済による支出	△301,057	△279,479
配当金の支払額	△962,966	△1,076,999
自己株式の売却による収入	221,993	—
自己株式の取得による支出	△747,018	—
その他	△33,181	3,168
財務活動によるキャッシュ・フロー	△822,579	△1,353,309
現金及び現金同等物に係る換算差額	△47,853	70,460
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△501,900	5,486,412
売却目的で保有する資産への振替に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	426,437
現金及び現金同等物の期首残高	21,340,076	20,873,416
現金及び現金同等物の中間期末残高	20,838,176	26,786,264

（5）要約中間連結財務諸表に関する注記事項

①継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

②セグメント情報

イ．報告セグメントの概要

当社グループは、当社を持株会社とし、当社の子会社（又はそのグループ）を事業単位とする持株会社体制を採用しております。収益獲得に関する直接的な活動は、専ら当社の子会社（又はそのグループ）から構成される事業単位によって行われます。

当社グループの報告セグメントは、事業単位の中から、分離された財務情報が入手可能であり、最高経営意思決定者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている事業セグメントを基礎に、各事業セグメントの経済的特徴の類似性及び量的重要性等を考慮し、当社グループの事業活動及び事業を行う経済環境の性質や財務的な影響を財務諸表利用者が適切に評価できるよう、「デジタルマーケティング事業」及び「メディアプラットフォーム事業」の2つの報告セグメントに集約・区分して開示しております。

i．デジタルマーケティング事業

デジタル広告の販売と運用を軸としたオンライン・オフライン統合によるマーケティング支援やデータ、AIを活用したソリューションの開発・提供等、マーケティング領域を中心に企業のDXの総合的な支援を行う事業セグメントによって構成されております。

ii．メディアプラットフォーム事業

就職・採用プラットフォーム事業「ViViViT」、社会貢献プラットフォーム事業「gooddo」、育児プラットフォーム事業「TowaStela」等の事業セグメントから構成されております。

メディアプラットフォーム事業には、将来の収益獲得に向けた投資が先行しているため、収益獲得に至っていない創業直後の事業単位を含んでおり、このような事業単位については、最高経営意思決定者は、将来の収益を通じて投資コストを回収できるというリスク及び経済価値を前提に、経営資源の配分の決定及び業績の評価を行っております。

2024年3月29日付で当社はコミックスマート株式を一部売却したことにより、同社及びその子会社等は当社の連結対象から除外され、持分法適用関連会社となりました。その業績は前中間連結会計期間及び2024年1月1日から支配喪失日までの期間において非継続事業として表示しているため、IFRS第8号「事業セグメント」の開示要求は適用しておりません。

ロ．報告セグメントの損益の測定に関する事項

セグメント利益は、IFRSに基づく営業利益から、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用等の買収行為に関連する損益、及び株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一時的要因を排除したNon-GAAP営業利益を使用しております。Non-GAAP営業利益は、IFRSに基づく営業利益から、買収行為に関連する損益及び一時的要因を排除した恒常的な事業の業績を測る利益指標であります。経営者は、Non-GAAP指標を開示することで、ステークホルダーにとって同業他社比較や過年度比較が容易になり、当社グループの恒常的な経営成績や将来の見通しを理解する上で有益な情報を提供できると判断しております。なお、買収行為に関連する損益とは、買収に伴う無形資産の償却費、M&Aに伴う費用であり、一時的要因とは、将来見通し作成の観点から一定のルールに基づき除外すべきと当社グループが判断する株式報酬費用、減損損失、固定資産の売却損益等の一過性の利益や損失のことであります。

報告セグメント間の取引における価格は、外部顧客との取引価格に準じて決定しております。

ハ、報告セグメントの損益に関する情報

前中間連結会計期間(自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	デジタル マーケティング (注) 2	メディア プラットフォーム	合計	調整額 (注) 3	連結
セグメント収益	12,895,666	861,275	13,756,940	△95,679	13,661,261
セグメント利益又は損失 (△は損失) (注) 1	3,887,047	△49,566	3,837,481	△1,322,231	2,515,250

(注) 1 セグメント利益は、Non-GAAP営業利益を使用しております。

2 デジタルマーケティング事業のセグメント収益及びセグメント利益には、2023年11月30日付で譲渡した「JNJ INTERACTIVE INC.」に係るセグメント収益及びセグメント損失を含めております。

3 調整額には、持株会社運営に係る費用及び報告セグメント間の損益取引消去が含まれております。なお、持株会社運営に係る費用は、持株会社の人件費等であります。

当中間連結会計期間(自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	デジタル マーケティング	メディア プラットフォーム	合計	調整額 (注) 2	連結
セグメント収益	13,145,845	933,078	14,078,924	△90,229	13,988,694
セグメント利益又は損失 (△は損失) (注) 1	3,222,017	△20,474	3,201,543	△1,434,089	1,767,453

(注) 1 セグメント利益は、Non-GAAP営業利益を使用しております。

2 調整額には、持株会社運営に係る費用及び報告セグメント間の損益取引消去が含まれております。なお、持株会社運営に係る費用は、持株会社の人件費等であります。

セグメント損益から税引前中間利益への調整表

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2022年10月1日 至 2023年3月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年6月30日)
セグメント利益	2,515,250	1,767,453
販売費及び一般管理費		
買収により生じた無形資産の償却費	△20,409	△20,409
株式報酬費用	△65,899	—
その他の損益(純額)	△55,625	△5,371
金融損益(純額)	△105,654	△30,279
持分法による投資利益	1,118,236	771,534
税引前中間利益	<u>3,385,899</u>	<u>2,482,928</u>

③後発事象

(持分変動利益の計上について)

2024年7月31日及び8月5日を払込期日として、当社の持分法適用関連会社であるコミックスマート株式会社が当社グループ以外の者を引受先とする第三者割当増資を実施致しました。これにより、当社の議決権の所有割合は32.57%から25.86%に減少するとともに、2024年12月期の第3四半期連結会計期間において持分変動利益として約4.7億円(税引前)をその他の収益に計上する予定であります。